

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第246号  
1968~1969-1-8  
函館北ロータリークラブ

第231回例会

例会場 函館拓銀ビル  
例会日 毎週水曜日  
12.30~13.30

本年の雑誌週間は1月19日(日)~25日(土)であります。雑誌週間とは、ロータリー誌および同誌のスペイン語版であるレビスタ、ロータリー誌の意義を強調し、その活用普及を促進するための週間であります。

◎ロータリー誌に対する会員の関心を高め維持してゆく方法

- 1、クラブの教育資料として活用する。
- 2、例会プログラムの参考資料として活用する。
- 3、広報の資用として活用する。

~~~~~ 雑誌を通じて ~~~~~

ロータリー活動に参加しよう

Participate!

本日のプログラム

“新春随感” 歴代会長  
“映画” クラシック・レース

米司会 深瀬会長 米斉 唱 君が代 奉仕の理想  
米ビクター 富田分区代理外10名(函館東R.C.)  
長谷川権九郎君外4名(函館R.C.)

米会長報告

去る12月28日杉本敏雄会員の御母堂が逝去されました。謹んで哀悼の意を表しました。

米幹事報告

1. 例会終了後理事会を行ないます。
2. 1～3 月分会費納入をお忘れなく — 印刷物を配布します。
3. 来る15 日は休日につき休会となります。本月は3 回の例会ですから、出来たら100% 出席を達成致したいものです。

＊ニコニコ・ボックス

1. お誕生日おめでとうございます。  
元旦 遠藤会員 5 日 木屋会員 15 日 山内会員  
18 日 森秀樹会員
2. 結婚記念日 — 祝福あれ  
俣野会員、関本会員

~~~~~世界社会奉仕に参加しよう

How you can help! By kiyoshi Togasaki

各クラブが世界社会奉仕を通じて、ロータリー活動に参加するのを助成するため、R・I中央事務局では、新たに世界社会奉仕資料室(W.C.S.L)を設置しました。この資料室には、援助を求める諸国のロータリークラブの資料が収録されており、そのいずれも海外からの援助なしには遂行不可能な、有意義な事業計画に関するものばかりであります。

1968年5月号のロータリアン誌に、“So you want to help?”というタイトルで、この資料室の紹介記事が掲載されたことがあります。この記事は当時資料室にファイルされていた事業計画の一部を紹介したのですが、読者から多大の反響があり、資料室開設1年経つた今、嬉しいことには、具体的に結実しているものが多数あります。そのうち、すでに援助が実現したものは24件に達しております。

他人のためにつくそうという気持ちがあつたら、それを実行に移すことが必要です。もし皆さんのクラブが世界社会奉仕を行なう機会を探し求めて下さるよう御願いたします。

The Weekly Report of Hakoate North R.C.

通算第247号

1968~1969-1-29

函館北ロータリークラブ

第233回例会

例会場 函館拓銀ビル

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

———世界社会奉仕に参加しよう———

How you can help!

国際ロータリー会長 東ヶ崎 潔

本日のプログラム

会員卓話 “外科放談” 遠藤会員  
“お風呂談議” 俣野会長

———下半期のロータリー(1月~6月)———

1 月

- ◎会費の納入は徹速に。
- ◎ロータリー雑誌週間(19日~25日)

2 月

- ◎次期理事選出

1ヶ月前の例会2月5日に「議長は理事候補者の指名をクラブ会員に求むるものとする」投票(数に制限なし)で最多数の7名、但し慣例として直前会長が残る。

- ◎ロータリー創立記念日(1905年2月23日)

3 月

- ◎第1例会で(3月4日)が年次総会で次期理事7名が選出され、新理事は1週間以内に会合し、会長 副会長 幹事 S、A、A